

**最前線で戦う著者が、最新の問題に対し、
「最先端の議論」を解説する**

著作権法実戦問題

虎ノ門南法律事務所

相山敬士 編著

上沼紫野・市川穰・曾根翼・片山史英 著

2015年11月刊 A5判 312頁 本体3,000円+税 978-4-8178-4272-5 商品番号:40608 略号:著実

現在問題となっている最先端の問題を広く取り上げた一冊。

→関連する訴訟が起きた場合、論点を把握し(自らまたは相手方から)「ありうる主張」を思案するのに役立つ!

【難解な判断を要する33問を厳選、収録!】

- Q 家族旅行に行った写真をブログに載せようかと思っているが、娘は漫画キャラクターのTシャツを着ているし、背景には映画の宣伝用看板が写っている。何か問題はありますか。(権利制限規定とフェアユース)
- Q コンピュータソフトウェアの開発をするに際し、オープンソースソフトウェアを利用する場合、何に気を付ければよいか。(オープンソース(OSS))
- Q GPLとはどのようなライセンスなのか。また、GPLが適用されるソフトウェアを利用する場合、どのような点に注意すればよいか。(GPL)
- Q 当社は著作権者から出版権の設定を受けている出版社だが、その著作物のスキャンコピーがネット上に回っている。当社が、これらに対し、差止め等の権限を行使することはできないか。(出版権)
- Q 様々なタイプの著作物についてライセンス契約をする場合、具体的にどのような内容で契約をすればよいか。(著作物のライセンス契約)
- Q プログラムや音楽、書籍などがインターネットを通じてデジタルデータで提供される場合があるが、不要となったときに他へ転売することはできるか。(デジタル消尽)
- Q 売れているラップの曲を、CDから1秒だけサンプリングして自分の曲に使いたいが、これもCD製作会社などに許諾を得ないといけないのか。(音のサンプリングと隣接権)
- Q 文化祭でコミックバンドを作り曲を演奏する予定である。有名な曲をただ歌うのではなく、面白おかしく替え歌にして歌おうと思うが問題ないか。(パロディ) …など

【収録内容】

実体法

創作性/写真の著作物性/侵害判断/プログラムの保護範囲/データベースの特殊性/人格権(同一性保持権侵害)/音のサンプリングと隣接権/権利制限規定とフェアユース/リバースエンジニアリング/パロディ/ビデオ、ソフトの消尽/主体(間接侵害、自炊代行)/職務著作/共有

救済手段

差止請求/損害額の推定(114条2項)/権利者が複数の場合、侵害者が複数の場合の損害賠償/異種の権利(著作権、商標権)侵害の場合における損害算定

契約

著作物のライセンス契約/出版権/27条、28条の特掲/著作者人格権の不行使特約/ソフトウェアの「使用权」/OSS/GPL/倒産とライセンス

ネット・IT

準拠法・管轄/プロバイダーの責任/デジタル消尽/キュレーションメディア

その他

一般不法行為/物のパブリシティ権/著作権等管理事業者

コラム

電子書籍における価格設定/包括徴収方式

 日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 TEL:03-3953-5642 FAX:03-3953-2061 (営業部) <http://www.kajo.co.jp/>